



京浜港湾事務所

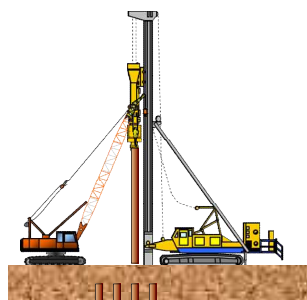
工事名 川崎港臨港道路東扇島水江町線東扇島アプローチ部橋梁下部工事

工期 令和元年11月22日 ～ 令和3年11月16日

施工会社 若築建設株式会社 横浜支店

工事内容 東扇島地区の既設道路と整備中の橋梁をつなぐ東扇島アプローチ部橋梁下部工の構築のため、橋脚を施工します。

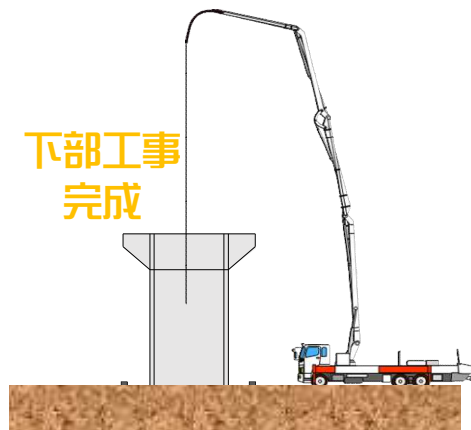
●本工事の流れ



橋梁の沈下を防止するため、地盤に杭を打ちます。



四方に仮設土留め板を圧入し、内側を掘削します。



下部工事
完成

鉄筋・型枠を組み立て、コンクリートを打ちます。

●進捗状況・お知らせ

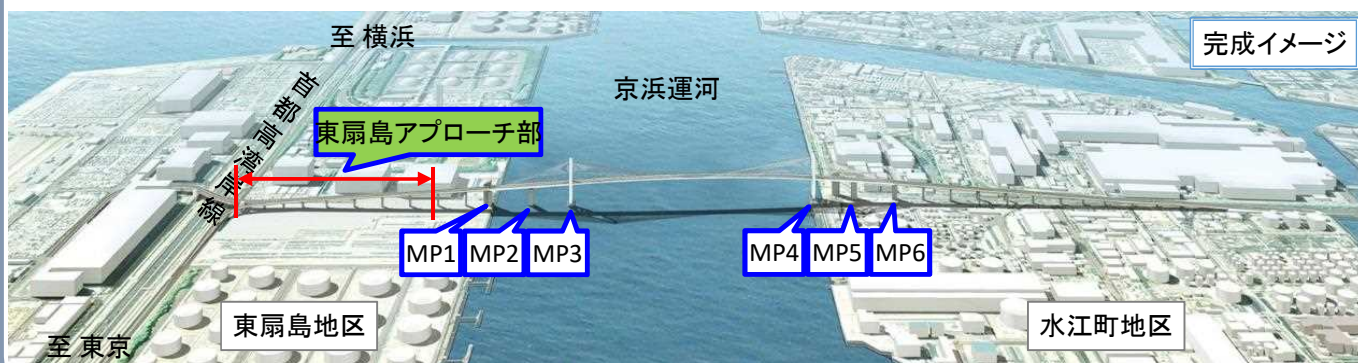
令和2年1月から工事現場での作業を開始しました。今後は大型機械での作業が多くなりますが、周辺環境に配慮し工事を進めていきます。



川崎港東扇島～水江町地区 臨港道路整備事業



年度	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
測量・調査・設計(施工検討含む)															
用地取得調整・工作物移設															
関係者調整等(近接施工・上部工施工)															
施工															



川崎港臨港道路東扇島水江町線東扇島アプローチ部橋梁下部工事

施工状況



工事着手時現場状況

令和元年11月末から工事を開始しました。
延長約400mの間に橋脚8基を構築していきます。

準備工－場内草刈り

工事着手にあたり、現場内に生えていた
草や立木を刈り取り、溜まっていた落葉
などといっしょに片付けました。



準備工－地中管調査

工事で地面を掘ったり、杭を打ち
込んだりする前に、傷つけてはいけ
ない水道、電気、ガスなどの管が
ないかレーダーで調査しました。



準備工－地盤調査

今回の工事では固い地盤に杭を建て込み、頑丈な構
造物をつくります。固い地盤が地面からどのくらいの深さ
にあるか確認するために、地面に鉄の管を70mほど差し
込み調査しました。